

研修視察報告

1 参加大会等名または視察研修を行った館名

- ・八代市立図書館（熊本県八代市）
- ・熊本市立図書館（熊本県熊本市）

2 期日・期間

令和7年12月2日（火）～令和7年12月3日（水）

3 派遣者の所属・氏名

湧水町教育委員会 園田 ひろみ（始良伊佐支部）

4 研修の目的

バリアフリーの取り組み方，学校との連携・目的

5 研修内容

【八代市立図書館】

- ・利用者層の多様化とバリアフリー
- ・読書活動グループによる読み聞かせ CD の提供
- ・多様なニーズに対応した蔵書構成

【熊本市立図書館】

- ・学校その他の教育機関との連携
- ・公民館図書館での本の貸し出し
- ・学校図書館支援センター推進事業

6 所見

八代市立図書館は、図書館の利用者の多様化やバリアフリーの推進を積極的に取り組まれました。障害者向けの個室の整備，赤ちゃん連れの保護者に配慮した個室の整備，読書活動グループによる読み聞かせ CD の提供など，利用者一人ひとりに寄り添ったサービスが充実しており，館内の表示はユニバーサルデザインフォントを採用するなど，誰でも見やすく利用しやすい環境づくりが徹底されていました。

また，外国の国別の蔵書の充実や点字絵本の豊富な所蔵など，多様なニーズに対応した蔵書構成に深い感銘を受けました。

全ての人へ配慮された温かみのある図書館であると感じました。

熊本市立の組織体制は総務班，企画班，総合サービス班，図書資料管理班の4班体制で，それぞれが役割を明確にしながら業務にあたっていました。なかでも企画班は，学校図書館支援センターとして学校や関係機関と連携し，学校図書館運営の支援，公民館図書館室の活用促進，貸出等の物流システム運営，リクエス対応，おすすめ図書の配送など幅広い業務を担っておられました。学校図書館の司書業務補助員への情報提供や相談対応，各学校の読書活動推進や授業支援など，学校との連携が非常に充実していました。

さらに，学校図書館司書業務補助員研修会や学校司書への連絡事項，参考資料をまとめた通信の発行など，単なる資料提供にとどまらず，読書活動の推進や授業支援へと発展させている点に，公立図書館としての専門性と使命感を強く感じました。

今回，この研修で学んだことを活かし，本町においてもより充実した図書館になるよう努めてまいります。